

令和4年度 こども園における評価アンケート報告

<教育・保育目標>

《評価を受けてのまとめ》

教育・保育目標は保護者に充分に周知できるような配慮が十分ではないと感じている。全職員でよりよい教育・保育を目指し、園の目指す教育・保育を保護者にも理解ができるように努めたい。教育・保育内容に関しては肯定的な意見を頂いているが、今後も現状にとどまることなく、新しい教育・保育の方を考えていき、引き続き理解と協力を得ていきたい。

<教育・保育状況>

《評価を受けてのまとめ》

保育・教育カリキュラムの中でも基本的生活習慣を身につけると共に、集団生活の基礎となる部分を園生活で行っていく。

<教育・保育環境>

《評価を受けてのまとめ》

今後に向けて、4歳以上児はICT教育の充実を図り興味・関心・創造性を養っていく。全学年コロナ禍で自粛していた活動及び園参観日を状況を見て再開するなど、本園ならではの特色を生かした教育・保育を行う。

<保護者支援>

《評価を受けてのまとめ》

今後も保護者との信頼関係が保てるよう、相談に向き合ったり、様々な意見に対応していく姿勢を持ち続けたい。園児の興味・関心からの育ちの姿が保護者に伝わるように今後も情報発信を行っていく。

<保健安全>

《評価を受けてのまとめ》

様々な感染症が蔓延するが、適切な配慮・予防を引き続き行う。月一回の避難訓練を引き続き継続していく、自然災害・不審者などに対応できるように職員の訓練も徹底する。

<食育>

《評価を受けてのまとめ》

給食メニューはSNS(Instagram)で更新しているので引き続き情報発信をしていく。また、今後は食育サロン、給食メニューの試食をする機会を設けるなど、幅を広げて活動をしていくことを検討する。

<その他>

《評価を受けてのまとめ》

園活動について満足されているかという質問には、約9割の方に「達成（満足）している」と回答していただいた。今後も園児や保護者にとって少しでも成長の助けとなるような活動を積極的に行い、主体的な保育・教育の展開を目指していくたい。

